



女? 女? 女?

漫談 生活の刺戟劑 嫉妬御傳授

嫉妬のない所に家庭の味は
ひかない成程それが相違
ない、主人が財布に入れて
大切にしまつてある紙
片がある、妻がそれが氣
掛りでない、別に愛人
があつてその寫真がラブレ
ターに遊びあつた、晩
だ、一日主人の留守中
秘かにこれを見たら妻君は
サッと顔を赤らめた、それ
道主人秘蔵の紙片は聞中
秘法御傳授であつた、妻君の
嫉妬忽ち變じて家庭圓滿
なつた事先づ間違ひな
うと存じます。

嫉妬は露骨に言へば肉體の
專有物であらう、夫なり妻
なりが愛が他に奪はれると
いふ事は言葉に換へる言へば
夫婦の性的生活に故障が生
じたといふ事になる、この
故障を修繕しようとする努
力が嫉妬の故障が出来る修
繕する又故障が出来る又修
繕する其處に家庭としての
生活に刺戟が出来味はひが
よつてツズミカルな家庭生

たごうと云ふ男を斬り妻
を刺したと云ふ大騒動を最
近の新聞が報道してゐる
こんな無茶なしつゝを男子
なる者が堂々とつてのけ
んなら、その昔「チヨウマゲ
代不義は家の御法度重ね
て置いて四つにする」と云ふ
剛毅のよしみを得ねばな
らぬ、それ以上具體的な方
法は判らない、只「しつゝに参
考となるのはある経験者が
『やわらかい飯の好きな者
に手剛くこはい飯の好きな
者には柔かくやくべし』と
教へてゐる嘘か誠か一度經
験してみることがよい、但失敗
しても筆者の責任でない事
は勿論である。

しつゝとは往々にして大なる
社會問題をひき起す、その
ストリーは夫が浮気する
何かこれと直そうと苦悶
してしつゝの法を試みるが
更なる手段がなくて、
最後の手段として猫を噛む
と大體相場がきまつてゐる
この方法は夫を改心せしめ
る以上新聞記者の飯の種
を一つりあげるものとして
記者連に喜ばれる、これを
一舉兩得と云へば言へない
事よ、おだやかな手段方法が
ものであらうか。

しつゝとは女の專有物に
しつゝが必ずしもしつゝで
なく、主人の留守中隣家の若
が遊びに来た、そして若者
が降りかかればしつゝは
主が歸つて来て嫌な顔を
のれやれ俺の面へ泥を塗つ

花柳界の計算簿

自由業の論議、娼妓、
酌婦の自由業に就て
從來は前借金、其儘にして
置いて自費を認むことは
非常なる間違ひのやうに考
へてゐるやうであるが、
根本問題は一種の性的移
業を正業と認むるか否かの
觀察の相違によつて分れて
來る、が、當局者の間に
最早今日では公娼制度を正
義と認むるものは激減して
奴隷制度であること、是認
し刑罰の制度たること、
多くなつた事は時代思想の
進化に伴ふ必然の結果であ
らう、若し醜制度とすれば

戀愛病者現見

生活の餘片から渡れ出た、
總て××の感情は戀に充満してゐる
瞬間的亭樂を要求して、
嗚呼、眩暈を被り、
魅惑を被り、
たつぷり暗示を含んだその唇、
腐れ柿の如く變色したその頬に、
思ふに及ばぬほどの情熱を漂わせ
て、
神は愛なりイェス Kristus 神は愛なりイェス Kristus

者者者者者者者者者者者
てゐるのだから、前借の問
ひです、何で視たか、
一年十二月に第九〇號の
訓令を以て「娼妓取締
規則施行」の補足をしへる
その一節に
△口頭を以て娼妓、娼妓名
簿削除の申請を為すもの
あるときは警察官吏は調
書を造り之を讀み聞かす
べし
△口頭を以て之を為すこと
を許し、必ずしも書面を
要せざるを以て廢業届に
抱主亦は取締の進路を爲
さしむる如き從來の規定
は當然廢止せられたるも
の事
△口頭を以て之を為すこと
を許し、必ずしも書面を
要せざるを以て廢業届に
抱主亦は取締の進路を爲
さしむる如き從來の規定
は當然廢止せられたるも
の事
△口頭を以て之を為すこと
を許し、必ずしも書面を
要せざるを以て廢業届に
抱主亦は取締の進路を爲
さしむる如き從來の規定
は當然廢止せられたるも
の事

紙上講演

産業合理化

最近産業合理化といふ言葉が盛んに使われてゐる。これは、工業の生産方法を改良して、効率を上げ、コストを下げ、競争力を高めることを指す。...

偏狭の漁業課税

組合では之が対策講究の状況にあつて、勢ひ小漁業者に対する漁業課税、漁船税免除等は、軽減等の議論が盛んである。...

選挙検討

沸きかへる熱狂と歡呼のよめきが未だその餘韻を眼に耳に残してゐるやうだ。...

動静消息

武田精一氏 肅啓春巻料の候補者御健勝の段々、候補者のために、...

議員に告ぐ

江尻中 宜しく政黨を超越せよ。いたづらに政黨の試験所となり、...



此の銅版は伊関商店の營業客品の光景に上は店主伊関次郎は中野の爲助氏に其の宿望氏

資本廻轉率の競争

これが伊関商店の繁昌するお客本位の...

伊関商店は、お客本位の...

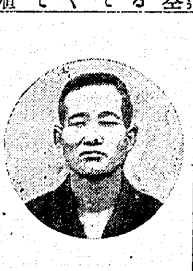
伊関商店は、お客本位の...

商品の置き方、等が、...

下馬評の來

秋縣議選、...

秋縣議選、...



秋縣議選、...

秋縣議選、...

秋縣議選、...

秋縣議選、...

秋縣議選、...

秋縣議選、...

秋縣議選、...

秋縣議選、...

貸家案内

同 勤人向 二十五圓

尚美堂藥店

電話二六八番

青眼眼

...

青眼眼

...

青眼眼

...

青眼眼

...

生徒募集

本校第一部 二ヶ年卒業 五十名

生徒募集

本校第一部 二ヶ年卒業 五十名

生徒募集

本校第一部 二ヶ年卒業 五十名

生徒募集

本校第一部 二ヶ年卒業 五十名

生徒募集

本校第一部 二ヶ年卒業 五十名

生徒募集

本校第一部 二ヶ年卒業 五十名

平陽女學校

文部大臣認可

平陽女學校

文部大臣認可

平陽女學校

文部大臣認可

平陽女學校

文部大臣認可

平陽女學校

文部大臣認可

平陽女學校

文部大臣認可

祝磐城之實業發展 專屬印刷工場設置

あらい張專門
しみぬき

小松崎洗張本店

平町二丁目川岸通
電話七七〇番

石炭の特色

弊店の石炭は常に安く良くと言ふ事を信条として居ります。石炭は只單に一俵いくらと申しても目方が正確でなければ真に安いとは申されません。目方の正確品質の優良。當店は目方の正確を期する爲に、正味十貫目一俵を六十錢と定め、ました。弊店の石炭は磐城炭礦、最上等の品で品質は常に一定してあります。大量生産ですからお安く賣る事が出来る強味を持つて居ります。弊店の石炭が他の何處の品よりも高いと御思召す場合は御手数にても御知らせ下さい、御氣に召す様に致します。

平驛前 阿部石炭商店

電話二二七番 配達は一俵より致します

阿部政右工門

磐城セメント特約代理店

和洋銅鐵 釜屋商店

金物問屋 平町五丁目 電話九三九番

諸橋守次 諸橋元三郎

平町三丁目

大谷時計病院

電話一九番

レコードと時計

何れも熱狂的の歡迎を受けて居ります品ばかり是非御買上げを願ひます……蓄音器や時計の破損は早く良く安く

簡便なる

金融機關の活躍

◆弊店の特色◆

貸出 勉強

保管 確實

秘密 嚴守

平町 多田井質店
大工町 多田井笑次郎

電話 九六八番

高級車乗合定期運轉

好問 平間

各方面貸切。迅速。低廉。親切

三井自動車部

電話 晝一五六番
夜八番

辯護士 眞木恒

平町 南字 五六番 電話七五番

植田水電氣株會社

社長 金成通

辯護士 山野邊義政

平町 才九路 三番 電話

迅速 低廉 正確



大和田印刷所

平町南十五番地

電話四六番

各位より親密なる御愛顧を辱ふして日増に御用命の多きを加へ來りつゝ、あります事は感激に堪へない次第であります。尙努力の足りませぬ點は遠慮なく御注意下さい。